

令和8年度
熊本大学大学院教育学研究科
教職実践開発専攻（教職大学院の課程）

入学試験問題

論 述 試 験
教 科 教 育

(注意事項)

この問題冊子は、科目「教科教育」の論述試験問題がまとめられています。
試験開始後、出願時に届出た領域（教科）の問題がとじ合わせられているか、落丁等はないか、
確認をしてください。

教科教育実践高度化コースを第1志望または第2志望で受験する者は、出願時に届出た領域（教科）の問題のみを解答してください。

- ・受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
- ・綴り留め（針無し）は、必要であれば外して解答して構いません。
- ・出願時に届出た領域（教科）以外を解答している場合、論述試験の解答は無効とします。
- ・試験問題は、持ち帰ることができません。

受 験 番 号

J

受験番号
J

「言葉による見方・考え方を働かせ」で学びを深めるための国語科学習指導のあり方について、校種・単元を設定して具体的に述べなさい。

令和8年度教育学研究科 教職実践開発専攻（教職大学院の課程） 教科教育実践高度化コース
入学試験問題 論述試験（社会）

受験番号

J

あなたは、ある中学校（高等学校）の社会科（地歴・公民科）担当教員です。ある日、生徒から「社会科（地歴・公民科）を学習してどのような意味があるのでしょうか。何の役に立つのでしょうか」という質問がありました。この生徒の質問に関わって、次の①及び②の問いに答えなさい。

- ① あなたは、生徒の質問に対してどう答えますか、できるだけ分かりやすく説明しなさい。
- ② 上記①の回答を視点にすると、あなたが教育実習等で行った社会科（地歴・公民科）授業〔又はあなたが今後取り組みたい社会科（地歴・公民科）授業〕は、どのように評価できるか、できるだけ具体的に説明しなさい。

受験番号
J

次の[1]，[2]のいずれか1つを選択し答えなさい。
ただし解答欄には，選択した問題の番号を明記すること。

[1]

以下，用語等は小学校学習指導要領（平成29年告示）解説【算数編】に従うものとする。

- (1) 小学校第5学年の「小数の乗法，除法」の指導において，身に付けるように指導する知識及び技能の1つとして，「除数が小数である場合の小数の除法の意味について理解すること」が挙げられる。小数の除法の意味は2つ考えられるが，それらを具体的な例をもとに述べなさい。
- (2) 小学校第5学年の「小数の乗法，除法」の指導において，身に付けるように指導する思考力，判断力，表現力等の1つとして，「乗法の計算の意味を捉え直すこと」が挙げられる。そのための学習活動例について述べなさい。
- (3) 上記の(2)にある算数・数学的な思考力，判断力，表現力等を高めることによって，児童が算数を学ぶ楽しさやよさを実感できるようにするためには，どのような点に留意すればよいか具体的に述べなさい。

[2]

以下，用語等は中学校学習指導要領（平成29年告示）解説【数学編】に従うものとする。

- (1) 中学校第3学年の「円周角と中心角の関係」の指導において，身に付けるよう指導する知識及び技能の1つとして，「円周角と中心角の意味を理解し，それが証明できることを知ること」が挙げられる。円周角と中心角の関係の1つである「円周角の定理の逆」を証明しなさい。
- (2) 中学校第3学年の「円周角と中心角の関係」の指導において，身に付けるように指導する思考力，判断力，表現力等の1つとして，「円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用すること」が挙げられる。そのための学習活動例について述べなさい。
- (3) 上記の(2)にある数学的な思考力，判断力，表現力等を高めることによって，生徒が数学を学ぶ楽しさやよさを実感できるようにするためには，どのような点に留意すればよいか具体的に述べなさい。

解答用紙

受験番号
J

[]

受験番号
J

中学校学習指導要領（平成29年告示）解説理科編（2017）に示されている資質・能力を育むために重視すべき学習過程のイメージ（探究の過程）について、以下の問いに答えなさい。具体的な単元や教材を設定して解答してもよい。

- 1 課題の把握（発見）において、学習者が自然事象に対する気付きから課題を設定するための教材の工夫について説明しなさい。
- 2 課題の探究（追究）において、学習者が主体的かつ対話的に仮説の設定が行えるための学習展開の工夫について説明しなさい。
- 3 課題の解決において、学習者が結果から考察するときの教師の指導・支援の方策について説明しなさい。

解答欄

1

2

3

受験番号
J

令和3年3月に文部科学省より「学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料」が出された。この中で示されている「個別最適な学び」を音楽科で実現するためにはどのような授業を实践すべきと考えるか、校種，学年，領域および活動，教材を設定し自らの考えを述べよ。

受験番号

J

1. 学習指導案作成のための下記の①～④の項目について、美術教育の視点を踏まえ簡潔に説明しなさい。

①題材観

②系統観

③生徒観

④指導観

2. 教育実践研究の蓄積により、私たちは多くのすぐれた美術教育教材や実践の事例にふれることができる。これらの先行例を活用こそすれば、すでに充実した授業づくりにとって十分有効であると考えられる。にもかかわらず、個々の美術教師に新たな教材開発力が求められるとすれば、その理由は何か。あなたの考えを述べなさい。

受験番号
J

体育科・保健体育科における水泳運動領域において「ボディシステム」を取り入れる目的として、安全面の他にどのような目的が考えられるか。体育・保健体育科の目標を踏まえ授業場面に触れながら具体的に述べよ。

受験番号
J

1. 中学校技術・家庭科（技術分野）で育成すべき「技術ガバナンスカ」及び「技術イノベーションカ」について、「技術科教育の意義」を踏まえて説明しなさい。

①「技術ガバナンスカ」

②「技術イノベーションカ」

2. 近年、学校教育では「持続可能な社会の実現」が重要な課題とされています。中学校技術・家庭科（技術分野）で「再生可能エネルギー」をテーマにした授業（2時間取り扱い）を構想しなさい。

3. IoT（Internet of Things）が中学校技術・家庭科（技術分野）の「情報の技術」において、どのような教材・題材として取り扱えるか検討し、具体的な授業（1時間取り扱い）を構想しなさい。

受験番号
J

（問1）「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 家庭編」によれば，高等学校家庭科（各学科に共通する教科「家庭」；以下同じ）では，社会の変化に対応してどのような教育内容の改善・充実が図られたのか，説明しなさい。

（問2）高等学校家庭科の目標（2）では，「生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う」ことが示されている。「生活の課題を解決する力を養う」ための学習過程について説明しなさい。

（問3）高等学校家庭科では，学習内容の発展として「ホームプロジェクト」が位置づけられている。

「ホームプロジェクト」の意義ならびに指導に当たって留意する点について述べなさい。

（意義）

（留意点）